

操作性

- 👉 操作は簡単！
- ✓ コントロールBOXの、START/NEXT/RESET の3つのボタンで操作。
- ✓ パネル面のOK/NG LED表示とブザー音、LCD表示器での結果表示。

コントロールBOX



本体正面パネル



拡張性

- 👉 標準“S”タイプに加え、新たに拡張版“L”タイプをラインアップに加えました。
- GPFIT-4Lを使用すれば、デジタルI/Oポートを増設することができ、適用範囲が広がります。
- ✓ デジタルI/O点数を80点単位で拡張でき、最大320点まで対応可能です。

GPFIT-4S 標準仕様



GPFIT-4L 拡張仕様



仕様一覧

項目	仕様	
	GPFIT 4S	GPFIT 4L
本体外形寸法	200(W) × 110(H) × 170(D)	430(W) × 149(H) × 280(D)
重量	約 1.5 Kg	約 2.5 Kg
電源電圧	AC85V ~ 264V	
表示機能	20文字 × 4行 キャラクタ表示 バックライト付LCD	
マイコン	Renesas RX63N (32bit CPU, 内部クロック96MHz)	
ユーザーROM容量	512KB	
ROM書換え回数	約100回	
格納可能検査プログラム数	約7機種	
Digital I/O Port (他機能兼用)	6ポート(48点)	+80点 × 4slot (最大320点)
Digital Input Port (他機能兼用)	1ポート(8点)	
A/D Port	16ch, 12bit, ±3.3V (Digital I/O兼用)	
D/A Port	2ch, 8bit, ±3.3V (Digital I/O兼用)	
カウンタ入力	4ch (400KHz) (Digital I/O兼用)	
クロック出力	4ch (400KHz)	
RS232Cポート数	2ポート	+2ポート × 2slot (最大4ポート)
UART/USERTポート数	2ポート	
I2Cポート数	2ポート	
SPIポート数	1ポート	
ターゲット用電源	(オプション) +5V/3A, +12V/2A	